

経済教育委員会

委員長：知念富信 副委員長：赤嶺奈津江  
委員：照屋仁士・赤嶺雅和・宮城寛詩  
玉城勇・大城真孝

給食費の徴収強化を

**問** 過年度の給食費の徴収目標数値と達成度はどうか。

**答** 平成23年度の徴収目標は滞納額の25%であるが、12.5%と目標を下回った。それ以前の滞納は4%が目標であるが平成16～22年度は平均して2.8%で目標を下回った。

**問** 徴収対策はどのように行っているか。

**答** 給食センター職員で一斉徴収している。不在時は電話で徴収対策したい。



給食センターでの調理風景

新たな就学援助の周知徹底を

**問** 経済的な理由で学校生活に支障をきたさないようにと就学援助している。平成24年度から範囲が拡大されたが、具体的な内容はどうか。

**答** 小中学生の保護者に学用品、就学旅行費、給食費の援助を行っている。平成24年度から新たにクラブ活動費、生徒会費、PTA会費も援助の対象となった。

**問** 新たに援助対象となったクラブ活動費などについては周知徹底を行っているか。

**答** 全生徒に対して通知し、活用されている。クラブ活動費は、大会前にユニフォームやシューズの購入が多く、8月頃に申請が多い。

**問** 就学援助を希望する場合、年度途中でも申請できるか。

**答** 年度の途中からでも申請できるが、援助開始は申請を受け付けた月からとなる。また、前年度援助を受けている場合でも、毎年申請が必要である。

教育総務課 889・2620

議会運営委員会・議会活性化調査特別委員会

これからの議会運営を考える  
県外議会議長会と意見交換

議会運営委員長：大城真孝  
議会活性化副委員長：赤嶺奈津江

宮城県仙南地方町村議会議長会が10月29日に研修のため本町議会を訪れました。

研修テーマ

南風原町の議会運営や議会活性化の取り組みを学ぶ

大城真孝議会運営委員長は、「本町は、南部の交通の要所であり、人口も増え、さまざまな住民ニーズが出てきた。議会も、開かれた議会」を目指し、議会活性化に取り組んでいる」とあいさつしました。

本町議会では、平成25年12月に議会基本条例の策定を目指しています。それにもない、毎年1回以上の「活動報告会」や議会のインターネット配信など町民に近い

議会を目指していることなどを報告しました。

仙南地方議長会議員からは、報告会の周知や内容の充実が今後の検討課題になるのではないかと、議員の資質向上も今後は必要になるのではないかと意見もありました。

今回の受け入れは、他県の活動を知るよい機会になりました。



活発な議論がある視察受入となりました